

平成 20 年 10 月 1 日
学校法人京都産業大学
株式会社きざしカンパニー
独立行政法人情報通信研究機構

「重要かつ信憑性の高いブログに、より容易に、より速く到達する」ことを目的とした ブログサーチエンジンを開発、実証実験サイトを公開

学校法人京都産業大学(以下「京都産業大学」という。所在地：京都府京都市、学長：坂井 東洋男)と株式会社きざしカンパニー(以下「きざしカンパニー」という。所在地：東京都中央区、代表取締役社長：潮 栄治)は、独立行政法人情報通信研究機構(以下「NICT」という。所在地：東京都小金井市、理事長：宮原 秀夫)からの委託研究「電気通信サービスにおける情報信憑性検証技術に関する研究開発」の一環として、『マニア/ファン指向ランキングを有するブログサーチエンジン』を共同開発しており、このたび、現段階の機能の実証実験サイトを公開いたしました。

【実証実験サイト URL : <http://kizasi.jp/labo/fansearch/index.py>】

【背景】

日本国内におけるインターネット利用人口は年々増加し、インターネット上で提供される様々なサービスは、いまや国民の社会経済生活を支える重要なインフラとなっています。その普及に伴って、インターネット上に流通する情報は膨大となり、その中には出所が明らかでないものや有害なもの、正しくないものが混在し、フィッシング等の犯罪にも発展するなど、インターネットの社会的影響におけるマイナス面となっています。しかしながら、現在、インターネット上の情報の内容真偽や正確性の判断を行う有効な対応技術が無いのが実状です。そこで、インターネット上の情報について、利用者による信憑性の判断を支援する技術を共同開発しています。

【実証実験サイトについて】

今回、京都産業大学ときざしカンパニーでは、特定カテゴリにおけるブロガーの熟知度ランキングをベースとする検索エンジン『マニア/ファン指向ランキングを有するブログサーチエンジン』を共同開発し、現段階の機能の実証実験サイトを公開いたしました。本実証実験サイトでは、検索キーワードに対して、キーワードに関連するマニア/ファングループを抽出し、そのグループ内のブロガーの熟知度順にブログ検索結果を表示します。趣味嗜好性・価値観に基づいたグループ、かつ、当該グループにおけるブロガーの熟知度順に結果を表示させることで、情報閲覧者が、自身にとって重要かつ信憑性の高いブログに、より容易に、より速く到達できることを目指しています。

【今後の展望】

京都産業大学ときざしカンパニーは、実証実験の評価に基づいて、引き続き利用者による信憑性の判断を支援する技術の開発を行ってまいります。

< 本件に関する 問い合わせ先 >

株式会社きざしカンパニー

<http://www.kizasi.co.jp/>

問合せフォーム：

<https://www.kizasi.co.jp/contactus/form?ref=biz>

< NICT に関する 問い合わせ先 >

総合企画部 広報室

報道担当

Tel : 042-327-6923

Fax : 042-327-7587

E-mail : publicity@nict.go.jp



機能一覧

- ※ エリアの説明
- 1 検索フォーム
- 2 おすすめキーワード
- 3 主成分一覧
- 4 主成分
- 5 キーワード
- 6 関連マニアグループ
- 7 解析対象グループ
- 8 プログランキング

※ エリアの説明

■ 共通エリア

■ 全プロガー解析エリア

きざしが解析している全プロガーの解析結果を表示します。詳細を調べたい場合はkizasi.jpの検索フォームからお調べください。

■ マニアグループ解析エリア

検索したキーワード(以下、検索語といいます)に対する各マニアグループの解析結果を表示します。マニアグループの変更は画面左下にあります「関連マニアグループ」から解析したいマニアグループ名をクリックしてください。

1 検索フォーム(共通)

解析したいキーワードを入力し、「検索」ボタンを押してください。

2 おすすめキーワード(共通)

“全プロガー解析”と“マニアグループ解析”の結果が比較しやすいキーワードです。キーワードをクリックすると解析結果が表示されます。

3 主成分一覧(共通)

「強い感じ」「怪しい」「疑い」などの話題内容を構成している「主成分」に表示される感情の一覧です。この解析で使用している感情の種類は20種類あり、検索語と一緒に語られている語から感情を判別します。

4 主成分(全プロガー解析、マニアグループ解析)

検索語に対してプロガーが感じている感情を、「主成分一覧」から多い順に上位3種を表示し、その時期の話題内容を構成している感情の度合いを表します。“全プロガー解析”と“マニアグループ解析”の結果を比較することができます。

5 キーワード

ブログの中で検索語と一緒に語られている語(以下、関連語といいます)を表示します。吹き出し内の関連語は、左上から右下に向かって、検索語と共に語られた数が多かった順に並べ、同時に、この時期の検索語とのつながりの強さを4段階の文字の大きさで示しています。「検索したキーワードが、どんなコトバと共に語られたのか」関連語を見ることでおおよその話題の内容を知ることができます。

6 関連マニアグループ

検索語を含むブログエントリーを書いているプロガーが所属しているマニアグループの一覧です。それぞれの分野に特化したプロガーを集め、グループ化しています。マニアグループ名をクリックすると解析が表示され、“全プロガー解析”との違いを見ることができます。

7 解析対象グループ

現在表示されている解析結果の解析対象となっているマニアグループです。

8 プログランキング(共通)

ブログエントリーの中から検索語を含む三文を表示します。ブログエントリーは「マニア」「全プロガー」ボタンで表示を切り替えることができ、「マニア」は各マニアグループの中で専門性の高いプロガー順に、「全プロガー」はきざしが解析している全プロガーエントリーを最新順に表示します。「このブログを読む」をクリックすると、実際にそのブログサイトを表示させることができます。ブログタイトルの下部に表示されている、青い枠線のついた言葉はそのプロガーが所属しているマニアグループ名です。